

徳山高専
マレーシア、ベトナム、
セネガル、モンゴルを紹介
26日～7月11日・留学生のふるさと展

徳山高専の留学生六人が母国のマレーシア、ベトナム、セネガル、モンゴルを写真、パネルなどで紹介する「留学生のふるさと展」が二十六日から七月十一日まで周南市銀座、ふれあいパーク街あい内の徳山高専夢広場と徳山駅ビルの市民交流センターで開かれる。また最終日には午後二時から同センターで交流会も開かれる。同高専の現在の留学生はマレーシア、モンゴルから二人ずつとベトナム、セネガルが一人ずつ。

つ。このパネル展と交流会は留学生を通じた国際交流として毎年開かれており、各国の文化、歴史や社会情勢、食習慣など生活ぶりを紹介している。問い合わせは同高専総務課(0834・29・6227)へ。